



市民の声を
活かす条例

平成21年度
市民参加手続の予定

あなたの 気になる テーマは？

より良いまちにするための、
皆さんのご意見をお待ちしています

平成21年度は以下のテーマについて市民参加手続を行う予定です。詳しくは市ホームページか市役所1階情報公開コーナーでご覧ください。

なお、パブリックコメントやワークショップなどの実施については、その都度、広報いしかり、市ホームページ、あい・ボード、情報公開コーナーでお知らせします。

また、実施状況や手続内容など、市民参加手続についてお気づきの点がありましたら、協働推進・市民の声を聴く課までお気軽にご意見をお寄せください。

分野	市民参加手続のテーマ(追加や中止になる場合もあります)	審議会	PC 縦覧	WS	その他	備考 (審議会の名称・その他の手続方法など)
まちの 針路	(仮)あつたふるさとの森づくり構想について			●		あつたふるさとの森づくりワークショップ
	札幌圏都市計画区域の整備、開発及び保全の方針と区域区分の見直しについて	●	●			都市計画審議会
料金関係	使用料・手数料等の見直し	●	●			使用料・手数料等審議会
計画関係	第2次石狩市男女共同参画プランの策定について	●			●	男女共同参画推進委員会、市民アンケート
	地域森林計画の変更に伴う石狩市森林整備計画の変更について		▲			▲:縦覧・意見書提出手続
	石狩市鳥獣被害防止計画の策定について		●			※意見募集は4月30日で終了しました
	石狩市地場企業等活性化計画の改訂について		●			※意見募集は4月30日で終了しました
	石狩市地域福祉計画の策定について	●	●	●		社会福祉審議会、地域福祉推進会議
	石狩市障がい福祉計画・石狩市障がい者計画の改訂について	●	●			障害福祉計画作成委員会
	教育プラン・次世代育成行動計画次期計画の策定について		●	●		(仮称)教育プラン・次世代計画策定委員会
	石狩市下水道中期ビジョンの策定について	●	●			下水道事業運営委員会
行政関係	平成21年度石狩市表彰被表彰者の選考	●				表彰審査委員会
	石狩市の休日に関する条例の改正(年末年始の休日変更)		●			※意見募集は4月15日で終了しました
	市民参加手続の実施運用状況および市民参加制度の改善方策について	●				市民参加制度調査審議会
	小規模企業活性化資金融資制度の損失補償の審査	●				融資制度損失補償審査委員会
	石狩市企業立地促進条例の改正について		●			
	児童館の新設について		●	●		(仮称)こども検討委員会
	石狩市特定環境保全公共下水道事業安定化基金条例の改正について		●		●	意見交換会
	平成21年度石狩市教育委員会表彰被表彰者の選考	●				教育委員会表彰選考委員会
	平成21年度奨学生の選考	●				奨学審議委員会
	石狩市芸術文化振興奨励補助金交付対象事業の決定	●				社会教育委員の会議
	紅葉山小学校施設の跡利用について		●		●	※意見交換会は4月28日で終了しました
	行政評価中間報告について	●	●			行政評価委員会
その他	要介護認定・要支援認定の審査判定について	●				介護認定審査会
	合併に伴う水道の事業統合認可について	●				水道事業運営委員会



審議会

メンバー固定の会議。会議で発言するためには委員に公募する必要があります。



PC

パブリックコメント(書面等による意見募集)。どなたでも意見が出せます。
縦覧・意見書提出手続を含みます。



WS

ワークショップや市民会議。共同で作業をしながら意見をまとめていく方法です。
原則としてどなたでも参加できます。

キーワード



市民参加手続

市役所が皆さんのご意見を聴いて、その検討結果をお知らせする手続きのこと。

本町地区を魅力ある観光地に 動き始めた「いしかり本町ぶらり・さんぽ会」

全国にその名を知られる石狩鍋を生み出し、古くからサケ漁で栄えた歴史と文化を持つ本町地区。温泉施設やハマナス群落もあり、夏はたくさんの海水浴客でにぎわうエリアですが、観光地として認識している人は多くありません。そんな中、この地の持つ魅力に磨きをかけようと集まった人たちがいます。



渡邊 寿一さん

(佐藤水産(株) 魚醬工場長)

- ①2年前、魚醬工場オープン準備のときから
- ②気候。札幌とは流れている空気が違う。特に6月からが好き
- ③一度来て、その印象が深ければ必ずまた来てくれる。国道231号から曲がって来てもらえるようにしたい



村田 優さん

((株)村田建築 代表取締役)

- ①生まれも育ちも本町
- ②広々とした石狩浜。今年4月に窓から一面海を見渡せるカフェ「マウニの丘」を本格オープンした
- ③ほかでもないチャンス。この地を盛り上げていきたい



発起人代表 村田 陽子さん

(やまたま 店主、石狩本町かみさん会 会長)

- ①嫁いできてからなので40年以上
- ②石狩のサケ。本当においしく、毎日食べている
- ③ここは石狩発祥の地。新しい魅力を発掘したい

メンバーたち に聞きました！

- ①本町地区とのかかわり
- ②本町地区の好きなもの・こと
- ③意気込み



石黒 嗣康さん

(金大亭)

- ①生まれも育ちも本町。家は石狩鍋の老舗
- ②海と川に囲まれているところ
- ③たくさんの人に本町地区を歩いてもらえるように頑張りたい



佐藤 栄一さん

(番屋の湯・番屋の宿 総支配人)

- ①今年3月1日から
- ②たくさんあるが、中でも番屋の宿の露天風呂から見る朝日。星も
- ③小さなお店や資源が集まることによってにぎわいができる。本町地区が“まち”らしくなることをしたい



大杉 康晴さん

((株)日本地麦酒工房 代表取締役)

- ①10年前、ビールの醸造技術者として来てから
- ②のどかで自然豊かなところ
- ③みんな仕事が忙しいが、横のつながりは大事。来てくれる人にいろいろなメニューを提案できれば



浅野 宣幸さん

(手羽先 店主)

- ①7年前の店舗オープンのときから
- ②景色、特に夕日
- ③お店で食材はなるべく石狩産を使うようにしている。せっかく来てくれる人を温かくもてなしたい



会員募集中

本町地区の活性化への熱意があり、企画会議や勉強会などの活動に参加できる方であれば誰でも入会できます！
関(社)石狩観光協会 ☎62-4611

背景には、4月に「さっぽろ広域観光圏※」の整備実施計画が国土交通大臣から認定されたということがあります。同計画を基に、石狩本町地区を中心とした滞在型観光地としての拠点づくりが進められます。

※札幌市、江別市、千歳市、恵庭市、北広島市、石狩市、当別町、新篠津村で構成。キャッチフレーズは「都会派も、自然派も、ようこそ！さっぽろ圏」。観光庁では複数の観光地が連携して2泊3日以上の滞在型観光を目指す「観光圏」の形成を促進しており、平成21年4月現在、国土交通大臣が全国30地域を認定しています。北海道で認定されているのは富良野・美瑛広域観光圏、さっぽろ広域観光圏、知床観光圏の3地域

5月14日(木)、地元飲食店や市内の観光関連企業の人たちにより、まちづくり団体「いしかり本町ぶらり・さんぽ会」が立ち上げられました。本町地区の観光パンフレット作りやモデルツアーの企画などを通して、同地区の活性化と観光拠点づくりを目指すことで一致団結しました。